

すべての小・中学校と日高高校へ、
コミュニティ・スクールを導入し、
連携・協働による「開かれた学校」
づくり、児童生徒に「生きる力」
を育む



教育委員会教育長 武田 啓嗣

学 校 教 育

平成30年日高町議会6月会議の開会にあたりまして、日高町教育委員会所管行政の執行に関する主要な方針について申し上げます。

人工知能等の技術革新により予測困難な時代に、一人一人の子どもたちが未来の創り手となるように取組むことが求められています。

新しい教育委員会制度の下、日高町の教育大綱を定め、ふるさと日高町への誇りと愛着を持ち、多様性を尊重し、共に支え合いながら将来にわたって、心豊かで健やかな生活が営まれるよう教育行政を推進してまいります。

以下、学校教育、社会教育の順に推進の基本方針と主な施策を申し上げます。

はじめに学校教育について申し上げます。

小学校は平成32年度、中学校は平成33年度に新しい学習

指導要領が全面实施されます。本年度から移行措置が取組まれていることを踏まえ、これまで以上に児童生徒に「生きる力」を育成する取組みを進めてまいります。

◎学校経営・教育課程の充実
学校経営の充実のためには、校長の強いリーダーシップの下、育成を目指す資質・能力を明確にし、組織的に学校の教育活動を展開することが必要であります。

そのために、マネジメントサイクルに基づく学校経営の改善と、社会に開かれた教育課程の実現に取組んでまいります。

また、本年度中に全中学校区と日高高等学校に運営協議会を発足し、学校と地域が連携・協働するコミュニティ・スクールを通し、「地域でどのような子どもを育てるのか」を共有し、地域とともにある学校づくりを推進してまいります。

◎学習指導
学習指導の充実のために

は、学力調査等の結果分析を踏まえ「学校改善プラン」を策定し、学校が組織的に授業改善等を進めることが必要であります。

そのために、平成30年度より「学力向上推進3か年計画」を策定し、学力の向上に努めてまいります。授業の課題やねらいを明確にし、自力解決の時間を保障するなど問題解決的な学習を通し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進するよう指導・助言を充実してまいります。

また、5・6年生の外国語、3・4年生の外国語活動の全面实施を円滑に進めるため、担当指導主事を配置し、全面实施に向けた移行期の取組みを進めてまいります。

◎生徒指導

生徒指導充実のためには、児童生徒理解を基盤とした好ましい人間関係を確立し、自己実現を図っていくための自己指導力を育てていくことが必要であります。

そのために、いじめ等の問

題については、「北海道いじめ防止基本方針」に則り取組みを進め、各学校が自校の「学校いじめ防止基本方針」に基づいて、未然防止や早期対応が適切かつ迅速に行われるよう指導・助言に努めてまいります。

また、「早寝早起き朝ごはん運動」と連動し、基本的な生活習慣の確立を目指してまいります。不登校対策につきましても、どの子にも起こり得るとの認識の下、スクールカウンセラーの活用、ケース会議の開催、関係各課との連携等の相談体制を整備し、学校や家庭を支援してまいります。

◎心の教育

心の教育の充実のためには、道徳教育推進教師を中心に「考え、論議する道徳」への転換をするなどして、児童生徒の道徳性を高めていくことが必要であります。

そのために、各学校の道徳の授業及び評価が充実するための資料提示等を通し、研修内容の充実に指導・助言を

行ってまいります。

◎健康安全教育

健康安全教育の充実のためには、児童生徒が自ら進んで運動に親しみ、生涯にわたって健康で安全な生活を送るために必要な資質・能力の育成が必要であります。

そのために、各学校におけるねらいを明確にした「1校1実践」の継続、体育・保健体育の授業改善、発達段階に応じた食育の取組みに適切な指導・助言を行ってまいります。

また、フッ化物洗口事業を継続するとともに、安心・安全な学校給食の供給に努めてまいります。

◎特別支援教育

特別支援教育の充実のためには、特別な教育的支援を必要とする児童生徒に対し、学校と家庭、地域、関係機関が連携して取組みを進めることが必要であります。

そのために、特別支援学校の教員派遣や特別支援教育担当教師の研修参加を促し、専

門的な指導力の向上を図るとともに、特別支援教育支援員を配置し、児童生徒の困難性に応じたきめ細やかな指導が行われるよう支援してまいります。

◎キャリア教育

キャリア教育の充実のためには、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を育てることが必要であります。

そのために、中学校では、学ぶことと働くことの意義を意識して学習に見通しを立てたり、振り返ったりすることができるよう職場体験などの活動を支援してまいります。

◎高校教育

町立日高定時制高等学校は、昭和24年2月に開校し、本年度創立70周年を迎える節目の年となります。

少子化が進行する中、生徒の確保において厳しい状況ではありますが、産業学習との連携・融合により、多様なニーズに応える希少な高等教育機関であります。日高高等

学校支援対策条例に基づく支援や、少人数教育のよさを生かし、生徒一人一人に応じた取組みを進めてまいります。

富川高等学校は、全ての学年が普通科1問口となっております。富川高等学校支援対策条例に基づく支援を継続するとともに、富川高等学校の進学や就職実績を広く周知し、各小・中学校、地域と連携し、定員確保の取組みを進めてまいります。

社会教育

次に、社会教育について申し上げます。

◎早寝早起き朝ごはん運動

近年、急速な情報化の進展の中、情報機器と接する時間が減少し、体を動かす機会が減少し、子どもの体力低下の要因として指摘され、家庭における基本的生活習慣の改善を図ることが課題となっております。体力の向上と心の成長を目指し、生きる力を育む取組みとして制定しました

「日高町生きる力を育む早寝早起き朝ごはん運動の推進に関する条例」に基づき、小学校の就学前健診時に保護者の皆様に睡眠や朝ごはんの大切さ、ゲームなど電子機器の長時間の使用が子どもに与える影響などについて理解を深めていただく啓発活動、幼稚園及び保育所におきましては、運動や机に向かって鉛筆の持ち方や読み書きなど就学に向けた準備のための講師を派遣するなど、行動計画により実施しております。本年度におきましてもこうした取組みを継続し、小学校における学力や体力向上を図り、子どもたちの生きる力をより大きく育んでいきたいと考えております。

◎社会教育

本年度から5年の計画期間で策定しました第二次社会教育中期計画に沿って各領域の推進に努めてまいります。

生涯学習の推進につきましては、社会教育主事や社会教育担当職員等の資質向上を図るとともに、住民主体の学び

やまちづくり活動を支援し、地域人材の発掘や育成、地域に還元される仕組みや環境づくりに努めてまいります。

幼児期につきましては、子どもの豊かな感性や情操を育むため、親子の体験活動を推進するほか、幼児期からの運動習慣の定着を図るため、スポーツ少年団との協働による取組みを進めてまいります。

青少年期につきましては、子どもたちの健やかな心身を育むため、「早寝早起き朝ごはん運動」の取組みを推進するほか、野外活動などの体験事業の充実、スポーツ少年団や各種スポーツクラブの活動支援などを通し、青少年の健全育成に努めてまいります。

成年期につきましては、町民間の交流を促進し、活気あるまちづくりが行われるよう社会教育委員やスポーツ推進員などと連携を図り、地域住民が主体となって活動する文化団体やスポーツ団体を支援してまいります。

高齢期につきましては、学習やスポーツを通じて、心身ともに健康で生きがいを持つ

た生活を送れるよう、学習機会や学習環境の充実を図ってまいります。

◎文化活動

音楽や演劇、美術、文芸活動などの文化活動の振興につつましては、芸術文化の鑑賞、創造の機会の提供や町民主体の活動などの支援と充実に努めてまいります。

◎図書館郷土資料館 日高山脈博物館

住民の学習要求に応える資料の充実を図りつつ、地区の歴史や文化、自然に根ざした特別展、講演会等の実施に努めてまいります。

学校図書館支援事業につきましては、昨年度策定しました「日高町子ども読書活動推進計画」に基づき、図書の新や学校図書館の積極的活用を推進してまいります。

また、文化財では明治150年にちなみ、町内既存資料の再評価を行い、文化財としての高い価値を町民へ周知するため、関連事業を実施してまいります。

◎スポーツ振興

スポーツ振興につつましては、町民が個々の体力や健康状態に応じてスポーツに親しむことができるよう、スポーツ推進委員・スポーツ指導員や町体育協会加盟団体と連携を図るとともに、総合型地域スポーツクラブの活性化、官民協働での地域スポーツを推進する組織の育成を進め、各種大会・交流会等を実施してまいります。

また、子どもの体力、運動能力の向上を目指し、幼児期から身体を操作する能力を獲得し、高めるための運動プログラムにより運動の習慣化を図るとともに、スポーツ少年団の組織強化と「遊戯(遊び)を取り入れたプログラムの開発、指導者やリーダーの養成など、子どもたちの体力、運動能力の向上を推進してまいります。

◎社会教育施設及びスポーツ施設

地域住民にとって最も身近な学習等の拠点でありますので、適切な維持管理に努め、

より利用しやすく親しみやすい施設として環境整備を取り進めてまいります。

以上、平成30年度の教育行政の執行に関する主要な方針について申し上げます。
ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。